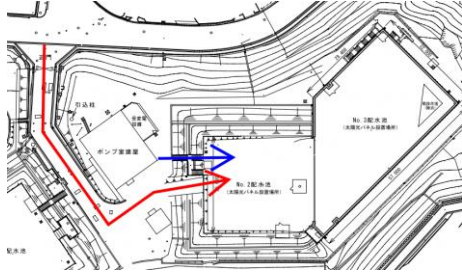
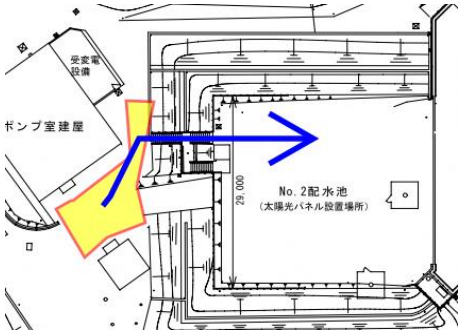


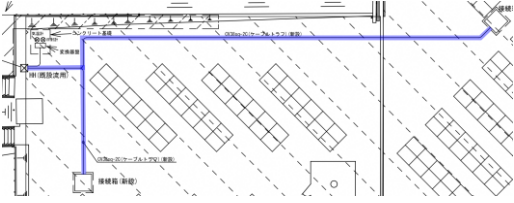
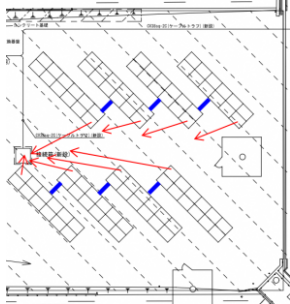
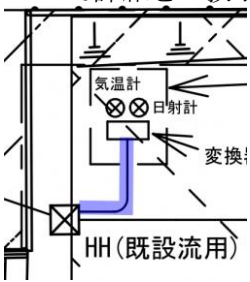
# 質疑回答書

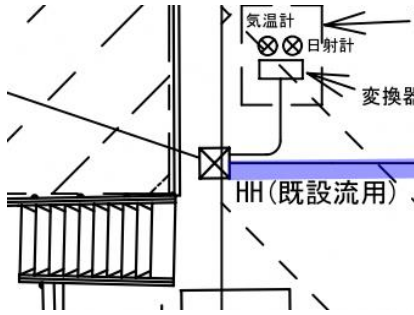
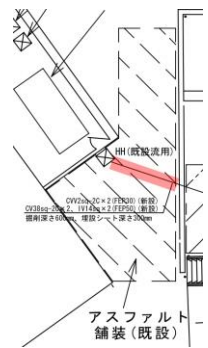
令和 4年 9月 30日

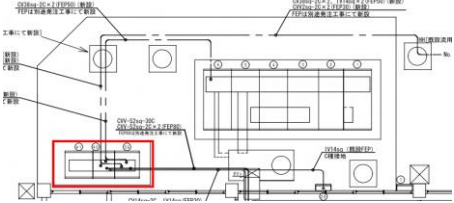
件名 津雲配水場 太陽光発電設備設置工事

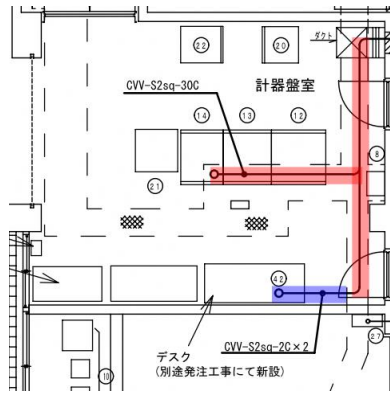
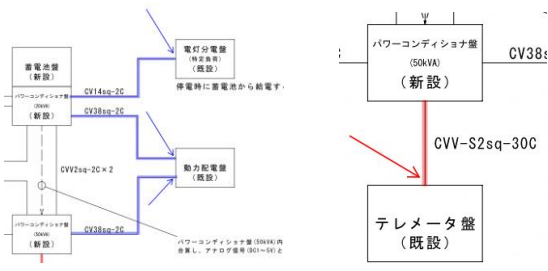
番号	項目	質 疑 事 項	回 答
1	図面番号 1/6	<p>レッカー車は 赤矢印の ルートで配水池NO.2 および配水池NO.3の上部まで走行して進入することは可能でしょうか。</p> <p>また、赤矢印の ルートで配水池NO.2および配水池NO.3の上部までバックホーなどが走行して進入することは可能でしょうか。</p> <p>もしくは 青矢印の階段で 人だけが通行可能ということでしょうか。</p> <p>配水池NO. 2および配水池NO. 3の上部に機材を運搬する方法は人力だけしかできないのでしょうか。</p> 	<p>赤矢印のルートについて No.2配水池及びNo.3配水池の上部まで走行不可です。</p> <p>青矢印について お見込みのとおりです。機材等の搬入計画は、受注者が施工計画を策定する際に検討するものとします。なお、これらに要する費用は、共通仮設費の率計算額に含まれています。</p>
2	図面番号 1/6	<p>黄色でハッチングした範囲までしか レッカー車は進入できないと理解したら良いのでしょうか。この場合は配水池NO.2および配水池NO.3の上部に機材を運搬する場合は青矢印のルートで手運びしかできないのでしょうか。</p> 	<p>番号1を参照とします。</p>

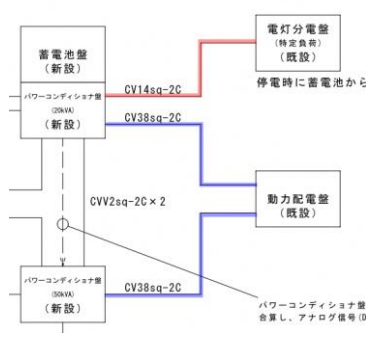
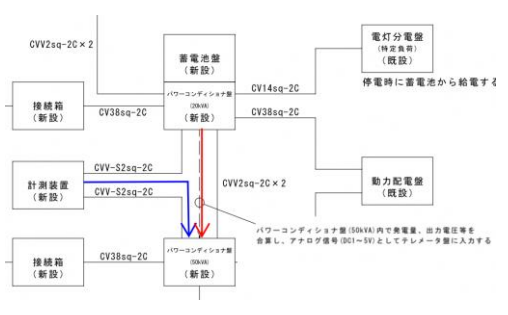
<p>3</p>	<p>図面番号 1/6</p>	<p>NO.2配水池、NO.3配水池に機材を揚重するため、緑色の線で記した外周進路にレッカー車もしくはユニック車が進入可能でしょうか。</p> <p>また赤色の線で記した範囲もレッカー車もしくはユニック車が進入可能でしょうか。</p> <p>進入不可の場合、NO.2、NO.3配水池の上部に機材、建設重機などの揚重の方法をどのように想定されているのかご教示ください。</p> 	<p>緑色で図示した範囲の一部は、車両の進入が可能です。</p> <p>赤色で図示した範囲は、車両の進入が可能です。</p> <p>機材等の搬入計画は、番号1を参照とします。</p>
<p>4</p>	<p>図面番号 2/6</p>	<p>NO.2配水池、NO.3配水池上部(黄色で色塗りしたエリア)にはどの程度の重量物を配置できるでしょうか。</p> <p>レッカーなどの配置は可能でしょうか。</p> <p>コンクリート基礎などの重量の最大荷重はどの程度でしょうか。</p> <p>ご教示ください。</p> 	<p>配水池上部へのレッカーの配置は想定していません。一般的な太陽光パネルの設置に関する重量には耐えうる構造です。</p>

5	図面番号 2/6	<p>青い色で塗った 配線CV38sq-2c (ケーブルトラフ) ですが、除草シートを敷設したあとの地面に置くだけの施工と考えてよいですか。ご教示ください。</p> 	<p>ケーブルトラフは、埋設するものとします。なお、掘削及び埋戻し等は番号29、及び30を参照とします。</p>
6	図面番号 2/6	<p>パネル架台から 接続盤までの 配線方法 および 必要があればパネル架台間の渡り配線方法ですが、(赤矢印及び青色線の配線) 難燃FEP配管を 太陽光パネルの専用ケーブルを入線して除草シートを敷設したあとの地面に転がし配管すると理解してよいですか。ご教示ください。</p> 	<p>お見込みのとおりです。</p>
7	図面番号 2/6	<p>青色で塗った変換器盤～既設ハンドホールまでの (CVV2sq-2c) x2の配管・配線ですが、除草シートを敷設したあとに難燃FEP配管(30)1本に (CVV2sq-2c) x2を共入れして除草シートを敷設したあとの地面に転がし配管すると理解してよいですか。また、既設ハンドホールと 新設難燃FEP配管(30)の接続について詳細をご教示ください。</p> 	<p>転がし配線ではなく、地中埋設です。接続方法は、仕様書 第3章3-1工事概要に記載のとおり、水道工事標準仕様書【設備工事編】に準拠するものとします。</p>

8	図面番号 2/6	<p>既設ハンドホールと新設ケーブルトラフ(青色の線)の接続方法について詳細をご教示ください。</p> 	<p>接続方法は、仕様書 第3章3-1工事概要に記載のとおり、水道工事標準仕様書【設備工事編】に準拠するものとします。</p>
9	図面番号 2/6	<p>図面で アスファルト舗装(既設)でハッチングされている箇所に埋設配管FEP30x1、FEP50x1を敷設します。</p> <p>掘削・埋戻しするのは 赤色で塗った箇所だけとなるので、アスファルト舗装の復旧も赤色で塗った範囲だけの対応と理解してよいですか。</p> <p>また、アスファルト、砕石の厚みなど 既設の状態についてご教示ください。</p> 	<p>アスファルト舗装の復旧範囲は、お見込みのとおりです。</p> <p>アスファルト、砕石の厚みは次のとおりです。</p> <p>アスファルト: 50mm以下 砕石 : 150mm以下</p>
10	図面番号 2/6	<p>太陽光パネル設置架台を据え付けるための基礎を敷設するエリア( NO.2配水池、NO.3配水池)の建築図の断面詳細図をご提示ください。</p> <p>現在の芝生面のGLから コンクリート床面までの土被りの深さを教示ください。</p>	<p>契約締結後、受注者が必要とする書類を貸与します。コンクリート床面までの土被りの深さは、約400mmです。</p>
11	図面番号 2/6	<p>太陽光パネル設置架台を据え付ける基礎の敷設方法について</p> <p>NO.2、NO.3配水池の上部の除草し、不陸正整したGL面に置き基礎を敷設すると理解してよいでしょうか。</p> <p>※基礎は芝生面の土をコンクリート面が露出するまで掘削して、配水池上部のコンクリート床にアンカーを打設など不要と理解してよいですか。</p>	<p>配水池上部のコンクリート面が露出するまで掘削し、コンクリート面に基礎を設置するものとします。ただし、配水池上部のコンクリート面にアンカーなどで固定することは不要です。</p>

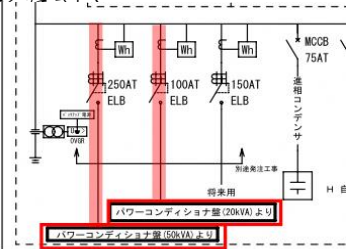
12	図面番号 2/6	<p>コンクリート構造物上に設ける場合は、構造物の耐荷重を十分に考慮し、構造計算書、検討書などを作成するため、太陽光パネル設置架台を据え付けるエリアの建築の完成図書、構造図、コンクリートの性能書、配筋図、構造計算書などはございますでしょうか。これらの正確な情報がない場合、上記の構造計算書、検討書などの作成は困難と考えますが、その場合はどのように対処すればよいかご教示ください。</p>	<p>契約締結後、受注者が必要とする書類を貸与します。なお、構造計算書及び検討書等の作成が困難となった場合、本市担当職員等と協議し取扱いを決定するものとします。</p>
13	図面番号 2/6	<p>基礎は除草して、不陸整正後に土面に基礎を設置するのでしょうか。</p> <p>もしくは芝生面の土をコンクリート面が露出するまで掘削して、配水池上部のコンクリート床にアンカーなどで固定して構築するのでしょうか。この場合、掘削土の処分は場内敷均しと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>番号11を参照とします。 掘削土の処分は、お見込みのとおりです。</p>
14	図面番号 2/6	<p>配水池上部には車両・重機は自走して上り下りできる経路はないものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
15	<p>図面番号 3/6</p> <p>仕様書 19ページ (4)</p> <p>その他 工事 ア</p>	<p>パワーコンディショナ盤(50KVA)、パワーコンディショナ盤(20KVA)、蓄電池盤(太陽光発電設備用)の基礎は別途工事と理解してよいですか。</p> <p>もしくは本工事(太陽光発電設備設置工事)で基礎工事を行うのでしょうか。本工事で基礎工事を行う場合、現地で敷設が許される基礎の大きさ、高さ、その他仕様についてご教示ください。</p> 	<p>お見込みのとおり、別途工事です。</p>
16	図面番号 3/6	<p>図面に記載されてるダクト、ケーブルラックは既設を流用出来るものとし、本工事で新しく敷設する配線ダクト、ケーブルラックは無いものと理解してよいですか。ご教示ください。(※設計書にはケーブルラック、配線ダクトの数量が計上されていません)</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

<p>17 図面番号 3/6</p>	<p>パワーコンディショナ盤から測定装置までの配線は 赤色の線の部分は既設配線ピット内に配線し、青色の配線部分はケーブルコロガシ配線で敷設すると理解して良いですか。ご教示ください。</p> <p>また、パワーコンディショナ盤(50KVA)からテレメータ盤までの配線の 赤色の線の部分は既設配線ピット内に配線すると理解してよいですか。ご教示ください。</p> 	<p>赤色の線の部分は、お見込みのとおりです。</p> <p>青色の線の部分は、契約締結後に本市担当職員等と協議し、詳細を決定するものとします。</p>
<p>18 図面番号 4/6</p>	<p>青色の配線を既設電灯分電盤、既設動力配電盤に接続(青矢印部)する場合、停電が生じます。停電可能な 曜日、年月日、停電開始時刻、停電終了時刻についてご教示ください。</p> <p>また、既設テレメータ盤に接続する CVV-S2sq-30c は テレメータ盤を停止した後に接続(赤矢印部)する必要があるでしょうか。その場合、テレメータ盤の停止可能な 曜日、年月日、停止開始時刻、停止終了時刻についてご教示ください。</p> <p>また、青矢印部の接続作業と、赤矢印部の接続作業は同日作業可能でしょうか。ご教示ください。</p> 	<p>作業手順及び施工時期等によりますが、停電可能時間として平日の午後1時30分から午後4時までと見込んでいます。また、同日作業も可能と見込んでいます。ただし、契約締結後に本市担当職員等と協議し、詳細を決定するものとします。</p>

19	図面番号 4/6	<p>パワーコンディショナ と 既設動力配電盤 の間の配線 CV38sq-2c と表記されていますが、CVT38sq と 認識してよいですか。 また、パワーコンディショナ(20KVA) と 電灯分電盤(特定負荷)(既設)の間の配線は CV14sq-2c の認識でよろしいですか。(CVT14sqではないですか) ご教示ください。</p> 	お見込みのとおりです。
20	図面番号 4/6	<p>パワーコンディショナ盤(50kVA)内で発電量、出力電圧等を合算し、アナログ信号としてテレメーター盤に入力する。(赤矢印)とありますがパワーコンディショナから出力できない場合は計測装置からの出力(青矢印)としても宜しいでしょうか。</p> 	計測装置からの出力も可とします。
21	図面番号 4/6	<p>既設の受変電設備に接続されている負荷はすべて停電時に発電機が発電した電源が供給される発電回路になっています。よって、 ①蓄電池付PCSの自立出力と発電機出力が突き合わせとなる。 ②自家発の燃料が少なくなり出力低下した場合、発電機へ逆潮流を起こす可能性がある。</p> <p>これらに対する対策は別途発注工事にて対応されると理解して良いですか。</p> <p>もしくは、停電時に発電機に悪影響を及ぼす可能性はないと理解し、設計図の通りの施工で問題と理解し、積算してもよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>	パワーコンディショナ盤の仕様として単独運転防止機能を付加することとしており、電力系統側に停電が発生すると、パワーコンディショナ盤からの出力を停止させます。よって、自家発設備との干渉は無いものと考えています。

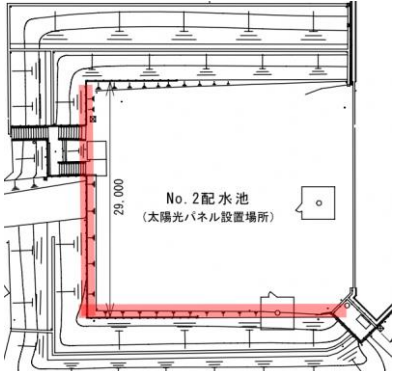




24	<p>図面番号 3/6 5/6</p>	<p>既設動力配電盤、に 赤枠で囲った【パワーコンディショナ盤(20kw)より】、【パワーコンディショナ盤(50kw)より】の配線は、CV38sq-2cとなっていますが、CVT38sqもしくはCV38sq-3cではないですか。</p> <p>パワーコンディショナからの2系統の配線既設動力配電盤に接続するようになっていますが、図番3/6 電気室の⑥の動力配電盤の150ATのELBに直接CV38sq-2c? CVT38sq? CV38sq-3c? を接続すると理解してよいですか。</p> <p>また【パワーコンディショナ盤(20kw)より】、【パワーコンディショナ盤(50kw)より】の2系統のCV38sq-2c? CVT38sq? CV38sq-3c? を接続するときは感電防止のため、動力配電盤内を停電して作業となりますが、停電作業可能な年月日、曜日、作業開始時刻、作業終了時刻についてご教示ください。</p> 	<p>お見込みのとおりです。設計書に記載のとおり、パワーコンディショナ盤と既設動力配電盤を接続するケーブルは次のとおりとします。</p> <p>パワーコンディショナ盤(50kw):CVT38sq パワーコンディショナ盤(20kw):CVT14sq</p> <p>お見込みのとおりです。</p> <p>停電可能な時間帯は、番号18を参照とします。</p>
25	<p>図面番号 6/6</p>	<p>単線結線図(2/2)ですが、図面を確認したところ、「津雲配水場 太陽光発電設備設置工事」の工事対象が確認できません。</p> <p>図面番号6/6 単線結線図(2/2)で「津雲配水場 太陽光発電設備設置工事」の工事対象の詳細をご教示ください。</p>	<p>負荷設備を明示する資料として、添付しています。</p>

26	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (8)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 床掘り工(機械施工)BH山積0.28m3 排出ガス対策型2次 数量→ 36m3</p> <p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 埋戻し工(機械施工)BH山積0.28m3 排出ガス対策型2次 数量→ 36m3</p> <p>工種・種目／材料・規格／寸法 → ダンパ締固め 数量→ 36m3</p> <p>と記載がありますが、これに該当する作業は図面のどの作業に該当するのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>図面番号2/6に記載している、No.2配水池上のHHから受変電設備付近のHHまでのケーブル布設箇所が該当します。</p>
27	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (8)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 基面整正工 数量→ 30m2</p> <p>と記載がありますが、これに該当する作業は図面のどの作業に該当するのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>図面番号2/6に記載している、No.2配水池上のHHから受変電設備付近のHHまでのケーブル布設箇所が該当します。</p>
28	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (8)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 不陸整正 数量→ 6m2</p> <p>と記載がありますが、これに該当する作業は図面のどの作業に該当するのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>図面番号2/6に記載しているアスファルト舗装(既設)の復旧作業が該当します。</p>

29	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (8)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 床掘り工(機械施工)BH山積0.28m3 排出ガス対策型2次 数量→ 42m3</p> <p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 埋戻し工(機械施工)BH山積0.28m3 排出ガス対策型2次 数量→ 42m3</p> <p>工種・種目／材料・規格／寸法 → ダンパ締固め 数量→ 42m3</p> <p>と記載がありますが、これに該当する作業は図面のどの作業に該当するのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>図面番号2/6に記載している太陽光パネルの基礎(置き基礎を想定)設置場所及びケーブルトラフ布設場所が該当します。</p>
30	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (8)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 基面整正工 数量→ 140m2</p> <p>と記載がありますが、これに該当する作業は図面のどの作業に該当するのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>図面番号2/6に記載している太陽光パネルの基礎(置き基礎を想定)設置場所及びケーブルトラフ布設場所が該当します。</p>
31	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (8)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → コンクリート基礎打設工 接続箱2面、変換基盤1面 数量→ 2m3</p> <p>と記載がありますが、これらの基礎は土面に置くだけの置き基礎の施工で良いですか。施工するための立面の詳細図をご教示ください。</p>	<p>契約締結後に本市担当職員等と協議し、詳細を決定するものとします。</p>

32	設計書 第5号 内訳書 複合工費 (9)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → フェンス工事 高さ1200mm以上 門扉 設置及び基礎工事費を含む 数量→ 75m</p> <p>と記載がありますが、フェンスの材質、色、フェンスの網の大きさ、門扉の形状・幅及び数量、その他仕様の詳細をご教示ください。</p> <p>フェンスの敷設は赤い線で記した箇所だけと考えてよいですか。 フェンスは NO.2配水池上のどの位置に設置するのか図面で記してください。</p> 	<p>高さ:1200mm以上、形状:メッシュフェンス以外の仕様に指定はありません。門扉の数量は1基を想定しています。</p> <p>フェンスの敷設位置は、No.2配水池上の北西側、南西側、南東側を予定しています。</p>
33	設計書 第6号 内訳書 共通仮設費 (11)ページ	<p>工種・種目／材料・規格／寸法 → 構造物とりこわし工(手間のみ) 機械 施工時間的制約なし 数量→ 36m3</p> <p>と記載がありますが、これに該当する作業は図面のどの作業に該当するのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>図面番号1/6に記載している、No.3配水池上の既設花壇(撤去)が該当します。</p>
34	仕様書 3-2 機器仕様 (2) 構成機器 ア 太陽光パネル	<p>太陽光パネル設置架台の敷設に当たり地震荷重、設計用風速 について ご教示ください。</p>	<p>架台は、耐風能力45m/sの置き基礎架台方式の採用を想定しています。</p>
35	-	<p>津雲配水場の受変電設備を保守点検されている業者様の会社名、連絡先をご教示ください。</p>	<p>受託会社は、仕様書 第3章 工事仕様 3-4その他(4)のとおり。ただし、連絡先は、契約締結後に提示するものとします。</p>

36-	配水池の上部に太陽光パネル設置用架台(鋼材)を設置するための音出し作業は平日、休日のいずれに作業できるのでしょうか。作業時間帯についても御教示ください。	仕様書 第2章 特記仕様2-2施工時間のとおり、作業は基本的に平日午前9時～午後5時までとします。ただし、騒音を伴う作業は、事前に本市担当職員等と協議し、決定するものとします。
37-	電気室へ太陽光発電パワーコンディショナ盤を搬入・据付(音出し作業含む)は平日、休日のいずれに作業できるのでしょうか。作業時間帯についても御教示ください。	番号36を参照とします。
38-	「運転データを収集し、発電量等の情報を既設テレメータ装置により泉浄水所 浄水管理センターで遠隔監視を行う。収集した運転データを外部出力できるようにすること。」と記載がありますが、テレメータ装置の仕様、データ出力の仕様をご教示ください。	既設テレメータ装置について 契約締結後に受注者が必要とする書類を貸与します。  データ出力の仕様について 水道工事標準仕様書【設備工事編】に準拠するものとします。
39-	配水池周辺の重機の運転、その他音出し作業などは 平日日中作業 9時～17時の間で作業可能と理解してよいのでしょうか。 電気室内での音出し作業も 平日日中 9時～17時の間で作業可能と理解してよいのでしょうか。ご教示ください。	番号36を参照とします。
40-	・蓄電池設備について 各種メーカー指定はありますでしょうか。	指定はありません。契約締結後、本市担当職員等と協議し決定するものとします。
41-	・PCSからDC0-5Vで出力に関して 出力内容が多いので、不可能ですが、何か特別な商品で、メーカー指定でしょうか。	仕様書で求めるデータを収集するもので、指定はありません。契約締結後、本市担当職員等と協議し決定するものとします。
42-	・樹木の伐採、防草シートの敷設、フェンスの設置等 設計書の一部内訳書に関して、電気工事ではない部分がありますが、これら全て本案件の電気工事の内容でしょうか。	お見込みのとおりです。
43-	・パネル設置について パネル設置部は緑化されているようです、どのようにパネルを設置するかが不明です。スクリー杭などの打ち込みはできるのでしょうか。	スクリー杭を打つことはできません。置き基礎架台方式による基礎の設置を想定しています。